



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 日揮株式会社

コード番号 1963 URL <http://www.jgc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 竹内 敬介

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 花原 健一

TEL 045-682-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	314,243	9.5	30,948	△3.7	38,590	25.2	24,822	7.6
25年3月期第2四半期	287,083	12.4	32,126	4.8	30,834	△1.8	23,059	20.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 26,738百万円 (22.3%) 25年3月期第2四半期 21,864百万円 (45.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	98.33	—
25年3月期第2四半期	91.33	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	682,969	356,014	51.4
25年3月期	628,757	336,083	53.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 350,821百万円 25年3月期 335,534百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	45.50	45.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	46.50	46.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	690,000	10.5	69,500	8.4	74,000	2.1	47,000	1.8	186.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」を参照してください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	259,052,929 株	25年3月期	259,052,929 株
26年3月期2Q	6,616,047 株	25年3月期	6,601,447 株
26年3月期2Q	252,443,465 株	25年3月期2Q	252,473,647 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビューの手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、当社が本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となることがあります。業績予想の前提につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(参考) 受注高、売上高および受注残高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による各種政策効果が発現するなかで、緩やかに回復しつつありました。世界経済は、弱い回復が持続しているものの、米国の政策動向による影響、欧州政府債務問題、地政学的リスクの高まり等により、引き続き不透明な状況であります。

日揮グループの展開する総合エンジニアリング事業に最も関係の深い産油・産ガス諸国では、世界的な人口増加や新興国の経済成長を背景としたエネルギー需要の増加により、多くの石油・ガスへの投資が引き続き計画されております。特に、北米地域においては、シェールガス開発の進展により安価で豊富なシェールガスを原料とするLNG（液化天然ガス）プロジェクトやガス化学プロジェクト等が数多く計画されております。また、中東・北アフリカ地域では、原油処理・ガス処理プロジェクトのほか、石油やガスの高付加価値化を目的とする石油精製プロジェクトやガス化学プロジェクト等が計画されております。加えて、東南アジア、東アフリカやロシアでは、今後日本をはじめとするアジア地域を中心にさらなるLNG需要の増加が予想されることから、複数のLNGプロジェクトが計画されております。

このような状況のもと、日揮グループの当第2四半期連結累計期間の業績などについては、以下のとおりとなりました。

#### 経営成績

	当第2四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期増減率 (%)
売上高	314,243	9.5
営業利益	30,948	△3.7
経常利益	38,590	25.2
四半期純利益	24,822	7.6

#### 受注高

	当第2四半期連結累計期間 (百万円)	割合(%)
海外	221,203	81.0
国内	51,752	19.0
合計	272,956	100.0

この結果、当第2四半期連結会計期間末の連結受注残高は、契約金額の修正・変更および為替変動による修正を加え、1兆4,880億円となりました。

#### セグメント別状況

##### 総合エンジニアリング事業

EPC（設計・調達・建設）ビジネスでは、プロジェクトの確実な遂行に注力するとともに、日本国内をはじめ中東、アフリカ、東南アジア、ロシアおよび北米地域を中心に積極的な受注活動に取り組みました。その結果、当社は平成25年4月に、ロシアにおけるLNGプラントの詳細設計役務等を受注したほか、同年5月には、カナダにおける大型LNGプロジェクトの基本設計役務等を受注いたしました。また、本年10月4日付で発表したとおり、当社は、米国テキサス州における大型エチレン製造プラントの建設プロジェクトを受注いたしました。

投資ビジネスでは、当社は平成25年6月に、株式会社IHIおよびジャパンマリニュナイテッド株式会社とともに、ブラジルの造船会社への出資を決定いたしました。さらに、当社は同年8月に、丸紅株式会社およびサウジアラビアのAljomaih Holding Companyとともに、サウジアラビア国営石油会社が同国東部州に保有する石油・ガス関連施設に、コージェネレーション設備を建設し20年間に亘り電力および蒸気を供給する電力蒸気販売契約を締結いたしました。加えて、同年9月には、千葉県鴨川市において、当社にとって2件目となる国内大規模太陽光発電（メガソーラー）事業の実施を決定いたしました。

## 触媒・ファイン事業

触媒事業では、石油精製触媒、ケミカル触媒案件の納期変更等により、製品の出荷が減少いたしました。ファイン事業でも、IT関連顧客の在庫調整によりハードディスク用研磨材等の出荷が減少し、この結果、触媒・ファイン事業の業績は前年同期比で減収減益となりました。今後、石油精製触媒の国内シェア回復、海外展開の加速、中国脱硝触媒ビジネスの深耕、ケミカル触媒の新規顧客開拓、光学材料・化粧品材料の新興国向け拡販およびIT関連材料の用途拡大等を積極的に推進してまいります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### <財政状態>

当第2四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産が6,829億69百万円となり、前連結会計年度末比で542億11百万円増加しました。また、純資産は3,560億14百万円となり、前連結会計年度末比で199億30百万円増加しました。

#### <キャッシュ・フロー>

当第2四半期連結会計期間末の連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前年同四半期連結会計期間末と比較し894億96百万円増加し、3,240億55百万円となりました。また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動による資金は、税金等調整前四半期純利益が382億59百万円になったことに加え、手持工事に係る客先からの順調な入金、売上債権の回収および法人税等の支払などにより結果として620億68百万円の増加となりました。

投資活動による資金は、ブラジルの造船会社への出資などにより125億12百万円の減少となりました。

財務活動による資金は、配当金の支払などにより104億54百万円の減少となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月13日に発表した連結業績予想に変更はありません。なお、本業績予想に使用している為替レートは1米ドル=95円です。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	259,777	310,006
受取手形・完成工事未収入金等	96,570	88,912
有価証券	25,000	14,049
未成工事支出金	35,839	50,373
商品及び製品	4,514	5,456
仕掛品	1,911	2,422
原材料及び貯蔵品	2,119	2,468
未収入金	10,971	11,500
繰延税金資産	15,068	15,930
その他	8,551	8,358
貸倒引当金	△92	△101
流動資産合計	460,231	509,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	62,316	62,045
機械、運搬具及び工具器具備品	51,721	59,534
土地	25,977	25,977
リース資産	802	791
建設仮勘定	7,719	1,041
その他	2,573	3,369
減価償却累計額	△79,401	△82,159
有形固定資産合計	71,708	70,599
無形固定資産		
のれん	0	0
ソフトウェア	2,583	2,472
その他	10,196	12,254
無形固定資産合計	12,780	14,727
投資その他の資産		
投資有価証券	84,188	91,710
長期貸付金	19,189	19,834
繰延税金資産	2,667	1,884
その他	2,699	2,783
貸倒引当金	△18,421	△19,108
投資損失引当金	△6,286	△8,838
投資その他の資産合計	84,037	88,265
固定資産合計	168,526	173,593
資産合計	628,757	682,969

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	93,335	97,276
短期借入金	6,686	1,659
未払法人税等	18,758	9,255
未成工事受入金	87,711	146,924
完成工事補償引当金	1,862	1,976
工事損失引当金	22,030	20,056
賞与引当金	7,001	4,363
役員賞与引当金	180	79
債務保証損失引当金	2,417	65
その他	22,455	13,686
流動負債合計	262,439	295,344
固定負債		
長期借入金	9,363	11,780
退職給付引当金	12,355	11,552
役員退職慰労引当金	271	257
繰延税金負債	292	61
再評価に係る繰延税金負債	3,691	3,691
その他	4,260	4,265
固定負債合計	30,235	31,610
負債合計	292,674	326,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,511	23,511
資本剰余金	25,603	25,603
利益剰余金	291,781	305,419
自己株式	△6,330	△6,382
株主資本合計	334,565	348,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,417	6,457
繰延ヘッジ損益	1,606	166
土地再評価差額金	△6,542	△6,542
為替換算調整勘定	486	2,587
その他の包括利益累計額合計	968	2,669
少数株主持分	549	5,193
純資産合計	336,083	356,014
負債純資産合計	628,757	682,969

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	287,083	314,243
売上原価	245,221	273,307
売上総利益	41,861	40,935
販売費及び一般管理費	9,735	9,987
営業利益	32,126	30,948
営業外収益		
受取利息	675	894
受取配当金	1,110	1,831
為替差益	—	4,434
固定資産賃貸料	325	318
持分法による投資利益	205	475
その他	175	70
営業外収益合計	2,493	8,024
営業外費用		
支払利息	116	142
為替差損	3,418	—
固定資産賃貸費用	149	151
その他	100	87
営業外費用合計	3,784	382
経常利益	30,834	38,590
特別利益		
固定資産売却益	3	1
債務保証損失引当金取崩額	—	2,351
その他	2	2
特別利益合計	5	2,354
特別損失		
固定資産売却損	0	0
投資損失引当金繰入額	—	2,551
その他	40	133
特別損失合計	41	2,685
税金等調整前四半期純利益	30,798	38,259
法人税等	7,672	13,221
少数株主損益調整前四半期純利益	23,126	25,037
少数株主利益	67	215
四半期純利益	23,059	24,822

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	23,126	25,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,689	1,039
繰延ヘッジ損益	△484	△1,439
為替換算調整勘定	911	2,100
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△1,261	1,700
四半期包括利益	21,864	26,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,797	26,523
少数株主に係る四半期包括利益	67	215

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	30,798	38,259
減価償却費	3,744	4,187
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△895	694
工事損失引当金の増減額(△は減少)	11,722	△2,122
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△421	△843
受取利息及び受取配当金	△1,786	△2,725
持分法による投資損益(△は益)	△205	△475
為替差損益(△は益)	3,065	△3,331
売上債権の増減額(△は増加)	9,260	8,641
たな卸資産の増減額(△は増加)	△13,202	△15,073
未収入金の増減額(△は増加)	4,431	△397
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,532	4,136
未成工事受入金の増減額(△は減少)	17,967	59,850
その他	△8,644	△9,081
小計	54,302	81,720
利息及び配当金の受取額	2,027	3,014
利息の支払額	△122	△167
法人税等の支払額	△9,408	△22,498
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,799	62,068
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,724	△4,059
投資有価証券の取得による支出	△8,032	△5,136
その他	△9,267	△3,316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,025	△12,512
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△9,717	△11,477
その他	△1,232	1,023
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,949	△10,454
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,822	23
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	12,002	39,125
現金及び現金同等物の期首残高	222,556	284,777
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	152
現金及び現金同等物の四半期末残高	234,558	324,055

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合エンジ ニアリング	触媒・ファ イン	計				
売上高							
外部顧客への売上高	264,674	18,907	283,582	3,500	287,083	—	287,083
セグメント間の内部 売上高または振替高	9	17	27	2,364	2,391	△2,391	—
計	264,684	18,925	283,609	5,864	289,474	△2,391	287,083
セグメント利益	29,626	2,117	31,744	348	32,092	33	32,126

(注) 1. その他には、情報処理事業、コンサルティング事業、オフィスビル管理事業、原油・ガス生産販売事業などを含んでいる。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去である。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合エンジ ニアリング	触媒・ファ イン	計				
売上高							
外部顧客への売上高	292,545	16,542	309,087	5,155	314,243	—	314,243
セグメント間の内部 売上高または振替高	95	17	112	2,542	2,654	△2,654	—
計	292,640	16,559	309,200	7,698	316,898	△2,654	314,243
セグメント利益	28,855	1,583	30,438	511	30,950	△1	30,948

(注) 1. その他には、情報処理事業、コンサルティング事業、オフィスビル管理事業、発電・造水事業、原油・ガス生産販売事業などを含んでいる。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去である。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

#### 4. 補足情報

(参考) 受注高、売上高および受注残高

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度末 受注残高	当第2四半期 連結累計期間 受注高	当第2四半期 連結累計期間 売上高	当第2四半期 連結会計期間末 受注残高
国内				
石油・ガス・資源開発関係	40	196	136	100
石油精製関係	15,809	15,996	7,678	24,127
LNG関係	23,627	1,073	7,318	17,382
化学関係	1,791	7,267	3,084	5,974
発電・原子力・新エネルギー関係	36,659	10,795	3,836	43,619
生活関連・一般産業設備関係	6,582	2,793	5,019	4,356
環境・社会施設・情報技術関係	19,296	10,475	3,390	26,382
その他	725	3,152	1,437	2,440
計	104,533	51,752	31,902	124,383
海外				
石油・ガス・資源開発関係	214,002	3,222	88,829	128,395
石油精製関係	235,956	18,683	12,268	242,371
LNG関係	905,861	86,686	141,547	851,000
化学関係	38,346	108,461	11,328	135,480
発電・原子力・新エネルギー関係	2,386	52	45	2,393
生活関連・一般産業設備関係	11,335	317	8,828	2,824
環境・社会施設・情報技術関係	10	2	11	1
その他	337	3,778	2,939	1,176
計	1,408,238	221,203	265,798	1,363,643
総合エンジニアリング事業	1,511,073	266,263	292,545	1,484,792
その他の事業	1,698	6,692	5,155	3,235
計	1,512,771	272,956	297,700	1,488,027
触媒・ファイン事業	—	—	16,542	—
合計	1,512,771	272,956	314,243	1,488,027

(注) 1. 各項目の金額は、消費税等を除いて記載している。

2. 総合エンジニアリング事業およびその他の事業の「前連結会計年度末受注残高」は当第2四半期連結累計期間の為替換算修正および契約金額の修正・変更をそれぞれ次のとおり含んでいる。(単位：百万円)

区分	為替換算修正	契約金額の 修正・変更	計
石油・ガス・資源開発関係	7,129	△56	7,073
石油精製関係	642	55	697
LNG関係	△12,285	△40	△12,326
化学関係	3,070	△0	3,070
発電・原子力・新エネルギー関係	△0	△0	△1
生活関連・一般産業設備関係	273	△20	252
環境・社会施設・情報技術関係	—	—	—
その他	△30	△74	△105
計	△1,200	△136	△1,337
総合エンジニアリング事業	△1,136	△147	△1,283
その他の事業	△64	10	△54

3. 触媒・ファイン事業については受注生産を行っていないため、「前連結会計年度末受注残高」、「当第2四半期連結累計期間受注高」および「当第2四半期連結会計期間末受注残高」は記載していない。

4. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。